

愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7

労働会館東館3F

TEL 052-871-5433

FAX 052-871-5618

URL http://www.airoren.gr.jp

発行人 樽松 佐一

第130号 2004年5月10日

愛労連第2回評議員会

とき 5月22日(土) 13:30から

ところ 労働会館東館2Fホール

愛労連地域労連研究集会

とき 6月13日(日) 10:00から

ところ 労働会館本館2F会議室

第75回 メーデー

守ろう年金、憲法

悪政ゆるさぬパワーでいっぱい

地域メーデー 関連行事 多彩に

東三河地区



尾張中部



尾張東地域



尾北地域



安城地区



一宮地方

西三河
フェスタ前夜祭
大うたう会青年協メーデー
パーティー

「史上最悪の年金改悪を許すな」「アメリカのイラク占領反対」「自衛隊は直ちにイラクから撤退せよ」「消費税の増税反対」「憲法改悪許すな」……。かつてない悪政のもとで開かれた第75回メーデーは小泉政権と自公与党に対する怒りに満ちたメーデーとなりました。

名古屋市中区の白川公園で開かれた愛知県中央メーデーには名古屋市内の労働組合を中心に1万人が参加しました。会場には小泉悪政に対する怒りを表した様々なデコレーションや横断幕、プラカードなどであふれました。



「史上最悪の年金改悪を許すな」「アメリカのイラク占領反対」「自衛隊は直ちにイラクから撤退せよ」「消費税の増税反対」「憲法改悪許すな」……。かつてない悪政のもとで開かれた第75回メーデーは小泉政権と自公与党に対する怒りに満ちたメーデーとなりました。

対」が最優秀賞を受賞しました。集会後、参加者は3コースに分かれデモ行進しました。

地域メーデーも多彩に

県下では6カ所での地域メーデーと3つの関連行事が行われました。地域メーデーでは東三河400人、尾張東200人、尾張中部300人、尾北150人、一宮250人、安城300人が参加し、西三河でのメーデーフェスタや県段階での前夜祭、愛労連青年協のメーデーパーティーなどの関連行事も開かれました。

メーデー初参加。
医労連南医療生協労組の
新入組合員の仲間たち。



かぶりモノの大好きな建交労青年部



会場の設営から撤去、デモ行進の統制など、要員のみなさんお疲れ様でした

自治労連名水労
米倉千絵さん



年金制度の改悪は絶対に許せませんね。閣僚たちの年金未払い問題が大問題になっていますし、これまでも蓄えられてきた年金をムダなことにどんどん注ぎ込んでおいて、「財源が厳しいから」と国民に負担を求めるなんて間違っています。

福祉保育労
小山初子さん



米軍によるイラク・ファルージャでの大虐殺。あれは沖縄から出兵した海兵隊です。沖縄ではおじい、おばあちが辺野古の浜で座り込み、海上ヘリポート基地建設を阻止しようとたたかっています。これ以上基地はつくらせません。

くらむ

一昨年、個人情報保護法案で行政の悪用に罰則がないことを指摘されると「公務員は悪いことはいない」と居直った福田官房長官。7日、辞任に追い込まれました。それも自分の年金保険料未納を「個人情報」と言って隠したことで。福田氏はテレビによく登場するが自分の発言を「他人事」と言ったり、誤りを指摘されると居直り・ごまかし、まさに「鉄面皮」。イラクでの人質事件では「自己責任」と家族を非難する政府の急先鋒に▼同じ日、米国では、ブッシュ大統領と国防長官が「虐待事件」で窮地に陥りました。ブッシュは「一部の兵士の責任」というが家族は「軍の命令に従っただけ」と反論している

▼米国紙には「OKAMI」「JIKOSEKININ」という言葉が登場しました。日本ではお上に逆らうと「反日的分子」(柏村議員)とされてしまふ状況。これには戦争報道の問題もあります。今月21日に「イラク報道と有事法制」のシンポジウムが行われ、現地取材から帰った新聞記者とフリージャーナリストが実態を報告します▼さて国会では年金大改悪で「自公民3党合意」11日の衆院本会議で通過「が報じられました。民主党の「修正意見」で「消費税引き上げ」と「一元化」に名を借りた「大企業の負担軽減」では国民はたまりません。(K)



Topics

4/13

全港湾ダイコー不当解雇争議の千葉さんが地裁に続いて高裁でも勝訴



4/15

4.15年金ストには17組合419名が突入。座り込みや宣伝など多彩な行動も



4/16

イラクでの3人の人質が解放された翌日、自衛隊撤退を求めて栄でパレード



4/21

年金改悪に反対し国会前で座り込み。愛知からも40名が上京した



4/24

今年で2回目となる権利討論集には79名が参加。賃下げなどが焦点に

休みなく働き続けても生活保護以下

愛労連が生活酷書をまとめる



「頼むから水道を開けてもらえないですか、子どもにミルクを作ってやりたい。料金は主人に持って行かせるから」とご主人が持ってきた財布からは1000円と少ししか払えませんでした(水道局Y・Mさん)。

30代の男性でリストラで仕事がなく、家族まるごと実家に戻り親の年金で暮らしている国保料が払えない(国保推進委員C・Nさん)。

いずれも公務職場の仕事をとおして見えてきた国民生活の実態です。

愛労連は賃下げやリストラで労働者、国民の生活が大変な苦境に追い込まれて



今年で47回目を迎える平和行進はすでに東京・夢の島を出発し、5月31日の愛知県入りをめざして歩き続けています。愛知では市民行進との共同も定着し地域での共同も全県で広がっています。自衛隊イラク派兵や有事法制、憲法改悪などかつてなく平和が脅かされています。職場・地域から大きく成功させましょう

2004年あいち平和行進コース一覧

5月31日(月)		湖西西部公民館前広場 11:00集合	桜丘高校 (歓迎集会) 17:10~17:40
6月1日(火)	①豊橋市役所 8:15~8:45 ②豊川稲荷公園 9:00~9:20	御津町役場 12:50~13:50	蒲郡市役所 17:20~18:05
6月2日(水)	岡崎市役所 9:00~9:20	白山神社 12:20~13:50	COOP安城よこやま 15:20~15:30
6月3日(木)	①知立市役所 9:30~9:50	野田公園 12:30~13:50 ②豊田市役所 18:00~18:20	刈谷市役所 16:30~17:00 豊田市役所 19:00~19:20
6月4日(金)	常滑市役所 8:30~9:00	知多市勤労文化会館 12:00~13:00	東海市役所 15:00~15:30
6月5日(土)	①小牧市役所 9:00~9:30 ②高蔵寺・東部市民センター 9:00~9:30 ③自衛隊西山駐屯地裏 9:00~9:30	美濃町公民館 12:00~12:50 JR高蔵寺駅 12:20~13:30 COOP上八田店 11:40~12:50	春日井市役所 15:20~16:00
6月6日(日)	中村公園 9:00~9:30 その他市内11コースで集中行進	西柳公園 11:30~12:20	ピースアクション2004 13:30~15:30 久屋市民広場
6月7日(月)	名古屋市役所 8:10~8:35	西春日福祉センター 12:00~12:45	岩倉市役所 16:30~17:00
6月8日(火)	瀬戸・宮川モール 9:00~9:15	尾張旭市民会館 12:00~13:00	守山生涯学習センター 16:00~16:45
6月9日(水)	津島市役所 9:00~9:30	平和町役場 12:00~13:00	JR稲沢駅ロータリー 17:00~17:30
6月10日(木)	一宮市役所 9:00~9:30	尾西市役所 11:50~13:00	JR木曽川駅 16:40(流れ解散)
6月11日(金)	名鉄犬山線江南駅 8:30~8:50	丸の内線地 (引き継ぎ集会) 12:00~12:15	各務原市民公園 (岐阜出発集会) 13:10

平行進

5月31日から愛知県入り

核兵器廃絶・自衛隊のイラク撤退・憲法守れ

ある生活保護を担当する職場では、「以前は生活に

困ったと窓口相談に来る人は、せいぜい月に50~60件でしたが、現在は130件。多い月には150件を

超える」といいます。そして実際に生活保護を受ける世帯が月に20~30件のペースで増え続けています。

20数年勤めてきた会社をリストラされた男性は2人

史上最悪の年金改悪

利用されていない。特別養護老人ホームの待機者も増え続けている。問題が山積しているにもかかわらず、介護保険費用を抑えるために、特別養護老人ホームの入所費用や食事代を全額自己負担にし、保険料の徴収年齢を20歳に、在宅介護サービスの利用料を2割~3割に引き上げ、要支援は在

シリーズ憲法改悪を考える②

生存権の空洞化ゆるさず 草の根から憲法を根付かせよう

愛知県社会保障推進協議会 事務局長 加藤瑠美子



さらに続く介護、医療の負担増の計画

年金の改悪だけでなく、「家族の負担をなくし、安心して介護が受けられるように」とのうたい文句とは逆に、「保険料、利用料の負担が大変」と介護認定者の5人に1人が介護サービスを受けていない。サービスも利用限度額の4割しか

住宅サービスの対象からはずすなど給付の制限の検討をすすめている。報道では、要支援の人は、車いすや介護ベットの借用を介護保険対象外とするを決め、6月にも市町村に通知するとしている。医療保険も昨年の健保3割負担、一昨年の高齢者1割負担で「病気になるっても医療が受けられな

国の改悪だけでなく、愛知県も老人たきり手当の廃止、福祉給付金制度の対象年齢を73歳からに改悪。国保の資格証明書や短期保険証の発行も増大させている。とくに名古屋市は、行政評価制度の導入で、国保の8割給付や要介護高齢者の手当、福祉給付金の対象縮小、敬老パスの有料化など福祉制度を軒並み改悪した。

年金改悪で老後の生活保障が崩され、病気になるっても医療が受けられず、介護も高い利用料で利用を制限するなど、全面的な社会保障制度改悪とあわせ、失業や倒産など国民生活全般にわたって憲法25条の生存権脅かされ、国と自治体の責任が空洞化している。

「住み慣れた町で安心して暮らしたい」の思いを束ね、草の根から憲法25条を根付かせていくために、毎年の自治体キャラバンのとりくみや地域の運動の強化が今求められている。

自治体の保障制度も廃止、縮小